

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 地震や水害による被害が各地で出ていることにより、備えとして避難方法を全職員が身につけていることや地域との協力体制の確立を早急に整える必要がある	防災委員の先導の下、避難経路の確認や繰り返し避難訓練等行ない全職員が避難方法を身につける	管理者が災害対策・BCP作成通年講座に受講し、防災委員を中心として全職員へフィードバックし、災害に備える	6ヶ月
2	3	○事業所の力を活かした地域貢献 地域密着型認知症対応型共同生活介護事業所であるが、認知症に関する理解や支援の方法を地域の方々に向けて広めることはできていない	地域で在宅で暮らす認知症の方々や、その家族が今後も安心して自宅で暮らして行けるための力になる	認知症カフェへの参加を依頼し交流を深め、支援に繋げたい	6ヶ月
3	29	○地域資源との協働 地域資源を把握しきれておらず、地域資源を活かしきれていない	地域資源を活用することにより、おひとりおひとりが心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができる	職員や入居者の方々も認知症カフェに参加し、地域の方々と交流を深め、社会性の向上や地域資源の把握や開拓ができるようになりたい	6ヶ月
4	14	○同業者との交流を通じた向上 同業者との勉強会を毎月行なっているが、参加職員に限られる	より多くの職員が積極的に参加してもらえるようになる	職員が関心があることなどをリサーチし、興味を持って積極的に参加したいと思う勉強会を企画する	6ヶ月
5	34	○急変や事故発生時の備え 全職員が急変時や事故発生時の実践力を身につけているとはいえない	全職員が昼夜問わず、急変時や事故発生時に滞りなく対処できることができる	管理者による施設内研修の実施や急変時等には救急搬送に付き添い、経験を積む	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。